

野々市小学校が完成しました。



リズムカルに雁行する校舎外観



光の庭と風の塔

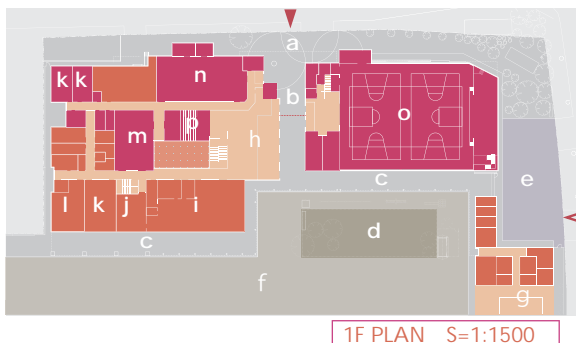
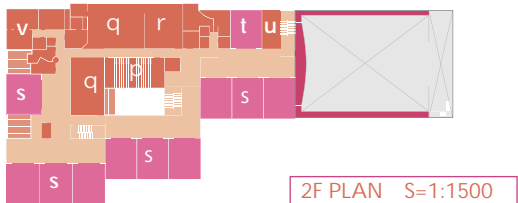
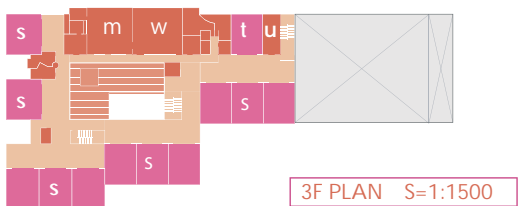
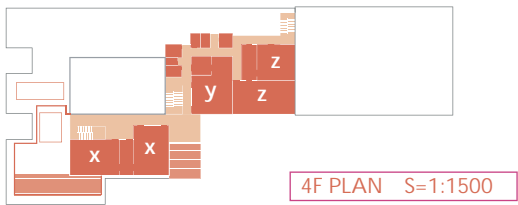


開放的なメディアセンター



ワークスペース

PLAN



- a. もくせい広場
- b. 風のピロティ
- c. ピロティ・庇空間
- d. 陽だまり広場
- e. スクールバス乗場
- f. グラウンド
- g. プール
- h. 昇降口
- i. 職員室
- j. 校長室
- k. 会議室
- l. 保健室
- m. マルチルーム
- n. プレイルーム
- o. 体育館
- p. 階段ホール
- q. 図書館
- r. PCルーム
- s. 教室
- t. 学習室
- u. 個別学習室
- v. 特殊学級
- w. 家庭科室
- x. 理科室
- y. 図工室
- z. 音楽室

- ▶ 出入口
- ▶ 出入口:車両

写真:三輪久写真研究所

CONCEPT

児童の主体的な学習を促す新校舎

野々市小学校は施設の老朽化に伴い、石川県初の学校施設PFI事業で整備を行った。教室はオープンスペースを併設した学年ユニットを2・3階に配置し、児童数の変化に柔軟に対応できる計画とした。校舎2階の中心にはメディアセンター（図書館・パソコン教室・階段ホール）を配置し、児童の日常動線となるよう昇降口から連続して児童の流れを受け止める一体的な空間構成とし、学習や交流活動を促す計画とした。特別教室は4階にまとめて配置し、1階には管理諸室と地域開放を想定した諸室やプレイルーム・マルチルームを配置した計画とした。

DATA

敷地面積	: 15,790.96㎡
建築面積	: 4,612.48㎡
延床面積	: 9,774.45㎡
建ぺい率	: 29.08%(許容60%)
容積率	: 61.76%(許容200%)
構造・規模	: RC、一部S造
	: 地上4階、直接基礎
最高高さ	: 16.51m
軒高	: 16.16m
階高	: 1階4.35m、2・3階3.9m
天井高さ	: 2.70m、2.40m
主なスパン	: 7.8m×9.0m
設計期間	: 2009.09~2010.06
工事期間	: 2010.07~2011.01

TOPICS

環境と地域への様々な配慮

景観や環境への配慮として、敷地の記念樹木や記念碑の移動設置、旧校舎に用いられたレンガ壁面のデザインの踏襲、太陽光発電パネル・風力発電、風の棟、ライトシェルフ、自然換気システム、校庭の一部芝生化、大庇・ピロティ空間の設置などを盛り込んだ計画とした。

光の庭には50周年を迎える野々市小学校の変遷が分かるよう写真を陶板タイルに焼き付けた思い出プレートを設置し、地域の方の思い出も大切に継承した。



昇降口から連続する階段ホール

▶ <http://www.nissoken.co.jp>